

# ふねんず

児童館だより

## CONTENTS

- 令和6年度福井県児童館(センター)長研修会 実施報告
- 令和6年度こども家庭庁への要望書の提出について
- 令和6年度地域研修会 in 越前町 実施報告
- 令和6年度夏休み「エンゼルキャラバン」実施報告
- 遊び工作
- 令和6年度運動遊びプログラム実践研究会福井会場 参加報告
- 児童館フェスタ 2025 開催案内



## 令和6年度 福井県児童館(センター)長研修会 実施報告

- 日時：令和6年9月11日(水)13:00~14:40
- 会場：福井県中小企業産業大学校
- 演題：こどもの声を取り入れた児童館運営
- 講師：えひめこどもの城 園長 数村 一元 氏

本年度はこどもまんなか社会の実現を目指すためのキーワードの一つである「こどもの意見を聴く」にスポットをあてた研修会を実施しました。初めに、こどもに関連する法律や政策について確認し、意見を聴く前段階として、こどもたちへどのように情報を提供するか自身の行動を振り返りました。その後、先進事例を交えながら、こどもたちが本音を打ち明けられる環境づくりについて分かりやすくご指導いただきました。また講師からの「意見を聴くが、その後の対応がないことが多かった」、「意見を聴くということは、その後、実行や解決のために動く必要がある」という言葉には、参加者はハッと気づかされたようでした。児童館運営においてこどもの声を反映させるためのいくつかの学びがあり、大変実りある研修会でした。



### こどもは大人の求める 答えや選択をしようとする

親や大人が思い描く **理想のこども像** を こども自身が演じようとしている

- ▶ 受験のために勉強をして、親が望む習い事をする
- ▶ そのため自分自身の本心を他者に伝えることが下手になっている
- ▶ 自分の気持ちに向き合う機会が減り、自分の気持ちに気づきにくくなる

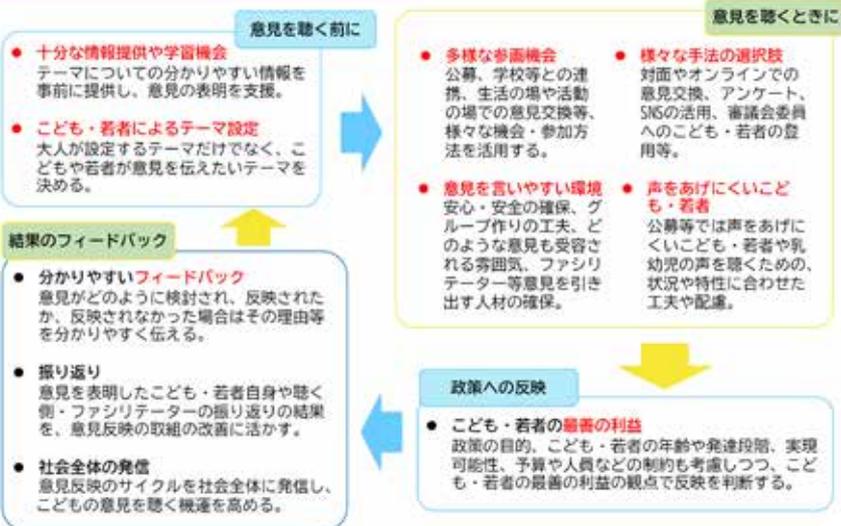
### 答えを求めすぎていませんか？ 教えすぎていませんか？

大人は自分の経験からすぐにアドバイスをしてしまいがち。本当にそれがこどものためになっているのか？ 時間をかけたくない大人のエゴ

**こども自身が考えて試行錯誤し 自分と向き合う時間が必要**

**何気に難しい 待つこと大事!**

### こども・若者の意見反映の仕組みづくり



### 参加者の声

- とても良いお話でした。身近なところから、イベント内容も、こどもの意見を取り入れながら楽しい時間にしていきたいと思っています。
- 本当にこどもの意見や考えに耳を傾けているか？また結果をどのように返すのか？ということ今後の児童館運営や職員に問い直し、生かしていきたいと思いました。
- こどものことを考えた環境やこどもにとっての運営など、目の前にいるこどもの声を聴き、今一度大人が出来ることを見極めて、こどもの立場になって考えていかなければならないこと。また、行政の対応が必要な場合は、大人の声だけではなく、こどもの意見や思いをしっかりと伝えていく、言い続けていくことの重要性も学ぶことができました。

## 令和6年度 こども家庭庁への要望書の提出について

令和6年6月13日に、一般財団法人児童健全育成推進財団の鈴木理事長ほか、児童館関係団体5団体の連名で内閣府特命担当大臣宛ての要望書を提出し、児童館施策等の推進に関する意見要望を伝えました。

その後、こども家庭庁成育局成育環境課山口課長（当時）には各児童館関係団体代表と懇談の時間をいただき、提出した要望に関して「児童館は、唯一0～18歳未満まで利用できる児童福祉施設であり、児童福祉法に規定される前から取組をされている歴史のある活動です。運営費は一般財源化されていますが、整備費を活用できている自治体もあり、地域によってばらつきが見られます。児童館の補助率だけが1/3だった整備費を昨年度1/2に上げることができましたので、ぜひ活用していただき、児童館の皆さんに協力していただきながらこどもの育ちを進めていきたい」などのコメントをいただきました。



### 要望書の概要

#### 1 児童館の整備促進のための支援

#### 2 児童館の運営安定のための支援

- (1) こどもの安全対策
- (2) 児童館の第三者評価受審の促進
- (3) ICT環境の整備

#### 3 児童館等の活動推進のための支援

- (1) 中・高校生世代の利用促進
- (2) 児童館活動のモデル事業の実施
- (3) 児童福祉文化財の普及啓発
- (4) 民設民営児童館の活動の支援
- (5) 地域組織活動（母親クラブ）の推進

#### 4 児童館職員の資質向上のための支援

#### 5 児童館の関係法令等の見直し

- (1) 児童館関係法令・通知の整合化
- (2) 「児童の遊びを指導する者」の法令上の表現（名称）の見直し

## 令和6年度 地域研修会 in 越前町 実施報告



令和6年7月4日（木）、越前町織田コミュニティセンターで地域研修会を実施しました。エンゼルランドふくいのクラフトルーム担当者を講師として招き、児童館で楽しめる工作プログラムとして、「とびだせ！ロケット」と「みんな大好きハンバーガーやさん」を参加された児童厚生員の皆さんで制作しました。実際に体験してみて、「こどもたち、楽しんで遊ぶと思う」、「お買い物ごっこしながら、いろんなメニューを作れるのが面白そう」などの声がありました。



次号では、坂井市と福井市で実施された地域研修会の様子を報告する予定です。

# 令和6年度 夏休み「エンゼルキャラバン」 実施報告

- 期 間：令和6年7月23日（火）～8月29日（木）
- 対 象：県内の児童館、児童クラブ等 計30か所
- プログラム：サイエンスショー「風船でかがく!」、クラフト教室「リサイクル工作」、「光の万華鏡」
- 参加者数：サイエンスショー774名 クラフト教室528名 合計1,302名

本年度の夏休み期間中に、エンゼルランドふくいの職員が県内の児童館・児童クラブに出向いて、科学への興味・関心を高める「サイエンスショー」やこどもたちが主体的に取り組み創造性を養う「クラフト教室」を実施しました。サイエンスショーでは、針を風船に刺しても割れないことや、反対に何も無いのに風船が割れてしまう不思議な実験に驚き、楽しんでいる様子が見られました。クラフト教室では、工作に真剣に取り組んでいる姿や、万華鏡をのぞいてきれいな光の色を眺め、歓声を上げている様子が見られました。こどもたちの夏休みのひと時を彩ることができました。



## 遊び工作

今回は、エンゼルキャラバンで実施したプログラムを一部紹介します。

### 「ふうせんリングをまわそう」

サイエンス



「風船でかがく!」の実験の一部を紹介しています。

YouTubeで動画配信中!



### 「そらとぶえんぼん」

クラフト



材料や道具、作り方と遊び方を紹介しています。

YouTubeで動画配信中!



## 「光の万華鏡」

クラフト

用意するもの

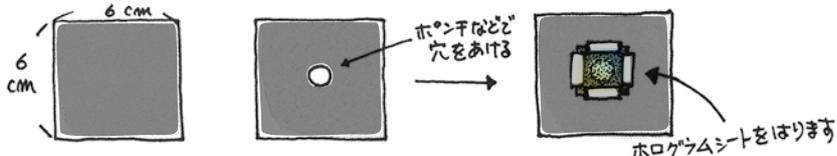
- トイレtpペーパーの芯 1個
- ホログラムシート 1枚 (2×2cm)
- 黒の色画用紙 (6×6cm 2枚、12×14cm 1枚)

使用する道具

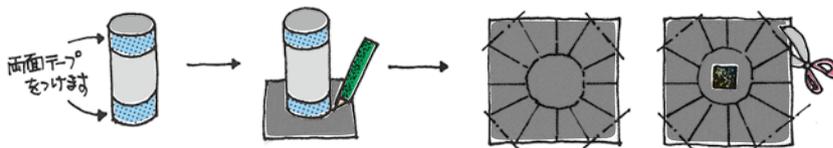
- はさみ
- のり
- 鉛筆
- 両面テープ
- アクリルペン (ポスカ)
- セロハンテープ
- プッシュピン等

つくりかた

- 1 黒の色画用紙を6×6cmに切ったものを2枚つくり、1枚はアイホールにします。アイホールにホログラムシートを貼ります。



- 2 トイレtpペーパーの芯の両端に両面テープを貼ります。
- 3 2枚の黒の色画用紙に芯の大きさをうつし、切り込み線を描いてから切り込みます。



- 4 芯の両端に黒の色画用紙を先にはった両面テープでとりつけます。
- 5 大きい(12×14cm)黒画用紙にアクリルペンで絵を描き、芯に貼ります。



- 6 アイホールの反対側の部分に、光を取り込む穴をプッシュピンであけます。



あそびかた

明るい光の方に向け、アイホールからのぞいてみましょう。光が虹のように分光します。

# 令和6年度 運動遊びプログラム実践研究会福井会場 参加報告



- 日時：令和6年10月4日（金）10:30～16:00
- 会場：福井市体育館
- 対象：児童館・児童クラブ職員
- 主催：一般財団法人児童健全育成推進財団
- 後援：福井県児童館連絡協議会
- 協力：社会福祉法人福井市社会福祉協議会

こどもの運動不足や体力低下が近年全国的な課題となっている中、こどもの運動遊びの推進およびこどもの運動遊びプログラムJUMP-JAM（ジャンジャン）を全国的に展開することを目的とした実践研究会が福井市で開催されました。

JUMP-JAMは、こどもが運動遊びを楽しみ、より健康的で幸せな人生を歩むための自己肯定感や社会的スキルを養う観点から、ナイキと児童健全育成推進財団が共同開発した、こどもが自然に身体を動かすような工夫を施したプログラムです。現在、80のゲームが考案され、公式WEBサイト（<https://jump-jam.jp/>）でご覧いただくことができます。

当日は、県内から67名、県外から16名の参加があり、前半の講義と事例発表、後半の実技と振り返りを通して、大変学びの多い一日となりました。今後、JUMP-JAMの様々なプログラムが県内の児童館・児童クラブで実践され、運動することが好きでも嫌いでも、得意でも不得意でも、多くのこどもたちが身体を動かすことの楽しさを感じてほしいです。



**リバーシ**

2チームに分かれて、表裏のあるものを、自分のチームの色や柄にひっくり返す。写真では、少人数（左側）チームと目を閉じた人を誘導するチームに（右側）分かれて対戦。



**キャップオニ**

手の甲にキャップを乗せ、落とさないようにしながら攻撃を仕掛け、相手のキャップを落とすゲーム。自身のキャップのバランスを保ちながら、どのように動くか駆け引き対決。



**王様陣取り**

チームに分かれ、相手チームの人にタッチをしジャンケンをする。負けたら座り、同じチームの王様がタッチすると復活。王様が最後まで残れば勝利。

## Topics

3月9日（日）児童館フェスタの中で「運動遊び“JUMP-JAM”」を実施します。当日一緒に運営して下さるスタッフを募集します。後日、ご案内しますので、ぜひこの機会にご参加ください！！

## 児童館フェスタ2025

随時受付

	3月8日（土）	3月9日（日）
工作	8の字かざぐるま 大野市児童センター（5館） 永平寺町児童館（3館）	ボンボンはっしゃだい 福井市児童館（28館）
工作	なないろビーズ☆く～るくる 鯖江市児童館・児童センター 連絡協議会（15館）	かみコップUFO 福井市児童館（28館）
工作	・海のモビール ・★マジカルナツエ★ 敦賀市児童館（3館） 福井県子ども家族館	うごくんだカニ！ 坂井市児童館（10館）
あそび ゲーム	フライングエッグ 敦賀市松原児童館	すいせん児童館とよさこいで日本一周！ 福井市すいせん児童館
あそび ゲーム	消しゴムはんこを押して遊ぼう 福井県みらい子育てネット 母親クラブ連絡協議会	元気によさこい 福井市あさがおじどうかん
児童館活動PRパネル展	3月8日（土）～4月16日（水）	
あそび ゲーム	運動あそび“JUMP-JAM” 福井県児童館連絡協議会	

発行者：福井県児童館連絡協議会  
福井県児童館連絡協議会事務局（福井県児童科学館内）

〒919-0475 福井県坂井市春江町東太郎丸3-1

TEL: (0776) 51-8000 FAX: (0776) 51-6666 E-mail: kenjiren@angelland.or.jp

